

財務省第2入札等監視委員会 平成28年度第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成28年12月21日（水） 東北財務局5階研修室	
委員	委員長 青木雅明（東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授） 委員 高木龍一郎（東北学院大学副学長） 委員 成田由加里（公認会計士）	
審議対象期間	平成28年7月1日（金）～平成28年9月30日（金）	
抽出案件	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	2件	契約件名：二本松税務署空調設備等改修工事 契約相手方：国分木材工業株式会社（法人番号 6380001009666） 契約金額：43,200,000円 契約締結日：平成28年7月21日 担当部局：仙台国税局総務部営繕監理官
		契約件名：大曲税務署若葉町宿舎外壁等改修工事 契約相手方：株式会社リユーワ建設（法人番号 2410001002687） 契約金額：24,084,000円 契約締結日：平成28年7月4日 担当部局：仙台国税局総務部営繕監理官
随意契約（公共工事）	一件	
競争入札（物品役務等）	2件	契約件名：秋田第二合同庁舎電気需給契約 契約相手方：伊藤忠エネクス株式会社（法人番号 9010401078551） 契約金額：6,144,941円 契約締結日：平成28年9月1日 担当部局：東北財務局秋田財務事務所
		契約件名：普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（青森県地域） 契約相手方：株式会社宝来商事（法人番号 8420001001880） 契約金額：4,333,770円 契約締結日：平成28年8月17日 担当部局：東北財務局青森財務事務所
随意契約（物品役務等）	一件	
応札（応募）業者数1者関連	1件	※競争入札（物品役務等） 普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（青森県地域）に同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	次葉のとおり	次葉のとおり
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名：秋田第二合同庁舎電気需給契約 契約相手方：伊藤忠エネクス株式会社 （法人番号 9010401078551） 契約金額：6,144,941円 契約締結日：平成28年9月1日 担当部局：東北財務局秋田財務事務所</p> <p>1者応札となっているが、理由をどのように分析しているか。</p> <p>競争性を高めるために、どのような対応策を議論しているか。</p> <p>【事案2】 契約件名：普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（青森県地域） 契約相手方：株式会社宝来商事 （法人番号 8420001001880） 契約金額：4,333,770円 契約締結日：平成28年8月17日 担当部局：東北財務局青森財務事務所</p> <p>1者応札となっているが、過去の契約相手方の状況はどのようになっているか。他の業者が入札に参加する余地はないのか。</p> <p>当業務に対応できる能力を有する業者は少ないのか。</p> <p>【事案3】 契約件名：二本松税務署空調設備等改修工事 契約相手方：国分木材工業株式会社 （法人番号 6380001009666） 契約金額：43,200,000円 契約締結日：平成28年7月21日 担当部局：仙台国税局総務部営繕監理官</p> <p>空調設備工事と書庫改修工事を分けることによって、競争性を確保することは考慮したのか。</p> <p>1者応札となった要因は何か。</p>	<p>当庁舎の電気の需給規模が比較的小規模であるため、業者において利益率、効率性が良くないと判断しているものと思われる。</p> <p>公告期間の10日間以上確保や業界団体等への働きかけなどにより、入札参加業者の増加に向け、引き続き取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>過去においても、今回の契約相手方が請け負っている。今回の入札において、入札説明を2者受けたが、その内の1者が「業務遂行のための体制整備が困難である。」として入札を辞退している。</p> <p>当業務は、国有地の売払いや貸付等の規程に基づいて遂行することになり、不動産取引に係る専門性が必要となるため、対応できる業者は少ないと思われる。</p> <p>総合建築業者の資格があれば参加可能であり、工事を分割することによる諸経費の増加を考慮した。また、工事規模を大きくすることにより、参加業者が増えることを見込んでおり、競争性は確保していると考えます。</p> <p>入札を辞退した業者からは、福島県内の震災復興事業により、宿泊施設の確保が困難であったこと、また、空調設備業者の確保が困難であった等の理由により、参加を見合わせたと聞いている。</p>

意見・質問	回 答
<p>【事案4】 契約件名：大曲税務署若葉町宿舍外壁等改修工事 契約相手方：株式会社リ्यूワ建設 （法人番号 2410001002687） 契約金額：24,084,000円 契約締結日：平成28年7月4日 担当部局：仙台国税局総務部営繕監理官</p> <p>予定価格と落札価格に差が出た要因は何か。</p> <p>低入札であるが、労働者に支払う賃金について問題はないのか。</p> <p>低入札価格調査は、どのように行うのか。</p> <p>【総評】 1 審議した4件の事案に係る入札手続及び入札は、適正に行われたと了解した。 2 競争性を高めるために、予定価格の積算においては、電力自由化も踏まえ、過去のデータ等を参考にして積算する方法を検討していただきたい。</p>	<p>工事内訳書を分析すると、落札業者が得意としている防水工事の資材調達価格が、当局の積算より廉価であったことが主な要因である。</p> <p>低入札価格調査において、外注先の雇用者の賃金額が確保されているかについても聴き取りを行い、問題がないことを確認している。</p> <p>落札業者から提出された財務諸表、工事内訳書及び手持工事の内容等を基に聴き取りを行い、積算漏れがないか、工事の履行能力があるか等を確認している。</p>